

市内学生の活躍 みんなの冷蔵庫が受賞しました

本市の伊東風花さんの「みんなの冷蔵庫in太宰府プロジェクト」が九州アートディレクターズクラブアワード2023で総合第3位とプロジェクト部門賞を受賞し、トロフィーの1つが市へ寄贈されました。

この賞は、九州のクリエイティブの頂点を決めるコンテストで1047組がエントリーしました。

伊東さんは応援してもらった感謝の印としてトロフィーを福岡県と本市に寄贈し、「自分のやりたいことにチャレンジしようと思う人の後押しになる取り組みがもっと広がってほしいです」と語りました。



受賞報告をした伊東さん(中央)

市民の活躍 日本善行会創立85周年の感謝状が贈呈されました

創立85周年を迎える(一社)日本善行会から同会員の鳥巢正行さんに、事業運営に貢献してきた長年の功績がたたえられ、感謝状が贈られました。

また、本市経営企画課広聴広報係にも、善行表彰の広報紙掲載など同会の事業活動の推進に貢献したとして感謝状が贈られました。



表彰を受けた鳥巢さん(右)

全世代交流フリースペースの活用推進 eスポーツ体験会を開催しました

いきいき情報センター1階の全世代交流フリースペースで4月22日(土)、eスポーツ体験会を本市と九州情報大学の共催、NTT西日本九州支店の協力で行いました。

eスポーツはビデオゲームなどで対戦する競技でオリンピック競技にも検討されています。九州情報大学の学園祭で好評だったため、今回は全世代交流フリースペースで開催しました。

高齢者の認知症予防や運動不足解消にも効果が期待され、今後は世代を超えた交流イベントとして開催予定です。



eスポーツをプレイする大学生

まちのトピックス

世界に羽ばたく人材育成

第70回太宰府柔道、剣道大会・第10回国土館杯柔道、剣道大会開催

4月23日(日)に柔道大会、29日(土)に剣道大会が、太宰府市総合体育館(とびうめアリーナ)で開催されました。この大会は本年で70回を迎える歴史ある大会で、武道を通じた青少年の健全育成を図ることを目的に、「国土館杯」とあわせて実施されています。選手たちは日頃からの練習の成果を十分に発揮し、熱戦を繰り広げていました。

各優勝チーム・優勝者(敬称略)

団体戦 柔道大会

団体戦小学2年~6年	筑紫道場A
------------	-------

団体戦 剣道大会

小学生低学年(4年生以下)の部	大野北剣道スポーツ少年団B
小学生高学年の部	大野東剣道スポーツ少年団A
中学生の部	大野北剣道スポーツ少年団

個人戦 柔道大会(太宰府少年武道会関係の優勝者)

小学2年生(男女混合)	よしむら 吉村 駿
小学5年生(男子の部)	こうら 小浦 慶大
小学5・6年生(女子の部)	いとう 伊藤 しずく
中学1年生(男子の部)	よしむら 吉村 諷
中学生女子の部	うえの 植野 悠那

個人戦 剣道大会(太宰府市剣道連盟関係の優勝者)

小学5・6年生	かつぎ 香月 美海
---------	-----------



剣道大会の様子



柔道大会の参加者

市民からの寄贈

絵画を寄贈していただきました

本市在住の画家平岡浩ひらおかひろしさんから、令和の都だざいふの美しい風景をいつまでも後世へ受け継いでいきたいとの思いをこめて、『万葉まんようの小径こみち』と題された絵画を寄贈していただきました。万葉集研究の第一人者であった犬養孝いぬかいたかしさんがかつて本市を訪れた際、大伴旅人おおともたびとや山上憶良やまのうえのおくらもはるか昔歩んだ小径だったのではと述べた風景を描いたものです。

寄贈式では、今回のご縁を導いた地元歴史家の森弘子もりひろこさんも出席し、楠田市長は「市長室に大切に飾らせていただきます」と感謝を述べました。



絵画を寄贈する平岡さん(左から2人目)

世界に羽ばたく人材育成

全日本硬式空手道選手権大会出場

第37回全国硬式空手道選手権大会出場の報告のため、坂口颯飛さかぐちそうひさん(太宰府東小6年)、大楠永翔おおぐすえいとさん(太宰府東小4年)、春成将弥はるなりまさやさん(太宰府南小3年)が、4月17日(月)に表敬訪問しました。

元気な自己紹介と得意技を披露してくれた3人。全国大会での活躍と世界大会への出場を目標に頑張ることを力強く誓ってくれました。楠田市長は「3人ともパワーがみなぎっています。ぜひ世界一を目指して頑張ってください」と激励しました。

本市から世界に羽ばたく少年空手家たちの活躍を期待しています。



前列右から
坂口さん、大楠さん、春成さん

世界に羽ばたく人材育成

世界バトントワーリング選手権大会出場

本年8月にイングランドのリバプールで開催予定の2023年IBTF世界バトントワーリング選手権大会出場を報告するため、上津原朱花うえつばらあやかさん(太宰府中3年)が、4月25日(火)に表敬訪問しました。

日本代表のジャージに身を包み、笑顔で出場報告とバトン演技を披露してくれました。上津原さんは「世界一になりたいです。バトンの楽しさを広めたいです」と力強く語ってくれました。楠田市長は「世界に羽ばたく人材として令和の都だざいふの顔となってくれることを期待しています。世界一になってまた報告に来てください」と激励しました。

また一人、令和の都だざいふから世界に羽ばたく人材が誕生しました。



バトンを持ちポーズする
上津原さん(前列右)

市民団体の活躍

第64回御笠川クリーンデイが行われました

春の穏やかな晴天の中、4月22日(土)に太宰府水から川る会主催の第64回御笠川クリーンデイが行われました。参加者は御笠川に入るのを楽しみながら、たくさんのごみを拾いました。1時間程で拾ったごみの量は、燃えるごみが77kg、燃えないごみが21kg、合わせて98kg。

参加した子どもは「野球のバットを拾いました。お友だちもできてうれしかったです」と話し、自分たちがごみを拾ったことで御笠川がきれいになったのを実感しました。主催者は「参加してくれた子どもたちが少しでも環境問題に関心を持って、未来につなげてくれると願っています」と語りました。



クリーンデイに参加した親子